

財 産 目 録

平成28年3月31日現在

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額	
<b>I 資産の部</b>				
<b>1. 流動資産</b>				
現金預金	現金手許有高	運転資金として	2,286,622	
	普通預金			
	徳島銀行県庁支店(本部)	運転資金として	1,040,719	
	阿波銀行本店(本部)	運転資金として	10,140,529	
	阿波銀行大阪支店(大阪支部)	運転資金として	1,604,340	
	三井住友銀行船場支店(大阪支部)	運転資金として	6,701,144	
	三菱東京UFJ銀行栄町支店(名古屋支部)	運転資金として	7,065,375	
	三菱東京UFJ銀行虎ノ門支店(東京支部)	運転資金として	1,660,603	
	定期預金	阿波銀行本店(本部)	預金の運用益は 管理費の財源に 充当	86,006,002
	阿波銀行本店(本部)			
売掛金	店頭販売、クレジット決済、楽天等		7,248,798	
未収金	未収受託事業収入		49,724,720	
	未収補助金等収入		288,000	
	その他未収金(物産展売上等)		3,819,394	
商品	酒在庫		1,361,886	
前払金	保険料等		66,684	
その他資産	リサイクル預託金等		20,810	
流動資産合計			179,035,626	
<b>2. 固定資産</b>				
(1) 特定資産	修繕積立金	阿波銀行本店定期預金	特定費用準備資金 ただし、運用益は 管理費の財源に 退職金の支払資金	18,000,000
	退職給付引当金	阿波銀行本店普通預金	ただし、運用益は 管理費の財源に	6,063,020
(2) その他固定資産	建物付属設備	空調設備(本部)	公益目的保有財産	496,312
	車両運搬具	1台(本部)	公益目的保有財産	1
	什器備品	業務用冷蔵庫、防犯カメラ等(本部)	公益目的保有財産	1,270,974
		業務用冷蔵庫等(大阪支部)	公益目的保有財産	64,092
		業務用冷蔵庫(名古屋支部)	公益目的保有財産	53,860
		焼き芋機、パソコン等(東京支部)	公益目的保有財産	65,024
	リース資産	POSシステム一式(本部)	公益目的保有財産	4,593,751
ソフトウェア	顧客管理システム等(本部)	公益目的保有財産	219,334	
固定資産合計			30,826,368	
資産合計			209,861,994	
<b>II 負債の部</b>				
<b>1. 流動負債</b>				
未払金	会館設備管理委託料・警備委託・清掃委託料		2,126,525	
	3月分人件費		2,246,813	
	楽天講座		5,264,800	
	アニメ開発監修		3,000,000	
	その他経費等支払		4,210,341	
	未払消費税等	消費税・地方消費税の未払		2,562,600
預り金	売上業者支払金		20,554,187	
	源泉所得税他		1,996,526	
前受金	年会費		30,000	
賞与引当金	正職員分		1,066,400	
流動負債合計			43,058,192	
<b>2. 固定負債</b>				
リース債務	POSシステム一式		4,927,485	
退職給付引当金	正職員分		6,063,020	
固定負債合計			10,990,505	
負債合計			54,048,697	
正味財産			155,813,297	

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品 … 最終仕入原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 … 定率法によっている。

無形固定資産 … 法人内における利用可能期間(5年)に基づき定額法によっている。

リース資産 … 所有権移転外ファイナンス・リース取引にかかるリース資産については、リース期間

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金 … 賞与支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上している。

退職給付引当金 … 期末における退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2 特定資産の増減額及びその残高

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
修繕積立金	14,000,000	4,000,000	—	18,000,000
退職給付引当資産	5,284,500	778,520	—	6,063,020
合計	19,284,500	4,778,520	—	24,063,020

3 特定資産の財源等の内訳

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充 当額)	(うち一般正味 財産からの充 当額)	(うち負債に 対応する 額)
特定資産				
修繕積立金	18,000,000	—	(18,000,000)	—
退職給付引当資産	6,063,020	—	—	(6,063,020)
合計	24,063,020	—	(18,000,000)	(6,063,020)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	1,183,350	687,038	496,312
車両運搬具	1,366,765	1,366,764	1
什器備品	14,712,565	13,258,615	1,453,950
リース資産	7,350,000	2,756,249	4,593,751
ソフトウェア	511,000	291,666	219,334
合計	25,123,680	18,360,332	6,763,348

5 補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照 表上の記 載区分
補助金						
徳島県商工業関係事業費補助金	徳島県	0	288,000	288,000	0	—
商工業関係事業費補助金	徳島市	0	54,000	54,000	0	—
助成金						
観光物産情報提供発信事業	徳島県	144,280	0	144,280	0	—
合計		144,280	342,000	486,280	0	

6 その他

(1) リース関係

ファイナンス・リース取引関係

所有権移転外ファイナンス・リース取引

リース資産の内容

その他の固定資産…本部におけるPOSターミナル及びこれに関連するソフトウェア一式である。

(2) 退職給付関係

①採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

②退職給付債務及びその内訳

退職給付債務 6,063,020 円

退職給付引当金 6,063,020 円

③退職給付費用に関する事項

勤務費用 778,520 円

退職給付費用 778,520 円

③退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算にあたっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

## 附属明細書

### 1. 特定資産の明細

特定資産については、財務諸表に対する注記 2 特定資産の増減額及びその残高で記載しているため、記載を省略しております。

### 2. 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	738,240	1,066,400	738,240	—	1,066,400
退職給付引当金	5,284,500	778,520	—	—	6,063,020